

# 一般選抜（A方式・B方式・C方式）

## ■A方式

### 「学力検査等の内容」

英語ライティングを除き、全学科で同じ試験問題を使用します。

教科	試験科目	時間割	配点
国語	国語 現代の国語，言語文化 漢文は含まない。なお、各学科とも試験時に次の ア．またはイ．のいずれかを選択。 ア．現代文と古文 イ．現代文のみ	10:00~11:00 (60分)	100点
地理歴史または数学	ア～ウの3 科目のうち 1 科目選択 ア．日本史（歴史総合，日本史探究） イ．世界史（歴史総合，世界史探究） ウ．数学（数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A [図形の性質，場合の数と確率]，数学B [数列]，数学C [ベクトル]）	11:40~12:40 (60分)	100点
外国語	《全学科共通》 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ， 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	13:40~14:40 (60分)	100点 (日本文化学科・国際 コミュニケーション学 科)
			200点 (英語コミュニケーション 学科)
	《英語コミュニケーション学科のみ》 英語ライティング ※	15:10~15:50 (40分)	100点

※英語ライティング：英語によるショート・エッセー等

### 「合否判定の方法及び基準」

合否判定は，3 科目（英語コミュニケーション学科は4 科目）の総合（合計）点で行います。

## ■B方式

### 「学力検査等の内容」

英語ライティングを除き、全学科で同じ試験問題を使用します。

教科	試験科目	時間割	配点
国語	国語 現代の国語, 言語文化 漢文は含まない。なお, 各学科とも試験時に次のア, またはイ, のいずれかを選択 ア. 現代文と古文 イ. 現代文のみ	10:00~11:00 (60分)	100点
外国語	《全学科共通》 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ, 論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	11:30~12:30 (60分)	100点
	《英語コミュニケーション学科のみ》 英語ライティング ※	13:30~14:10 (40分)	100点

※英語ライティング：英語によるショート・エッセー等

### 「合否判定の方法及び基準」

合否判定は、2科目（英語コミュニケーション学科は3科目）の総合（合計）点で行います。

## ■C方式

### 「学力検査等の内容」

国語は全学科で同じ試験問題を使用します。

教科	試験科目	時間割	配点
国語	国語（現代の国語のみ）	10:00~11:00	100点
外国語 （出願までに英語資格・検定試験のスコアの提出が必要） ※	日本文化学科	—	100点
	国際コミュニケーション学科		150点
	英語コミュニケーション学科		一定以上のスコアの場合に加点

※ 出願に利用できる英語資格・検定試験は、各学科で異なります。

また、英語コミュニケーション学科は、英語資格・検定試験ごとに出席可能なスコアが設定されています。

#### 【日本文化学科】

1. 英検®（英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®）

※スコアの有効期限 2年以内

出願時に英検®（英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®）のCSE スコアを提出します。そのスコアが100点に換算されます。

一例として、70点に換算されるスコアを目安として示します。なお、これ未満のスコアでも出願できます。

英検®CSE スコア	換算得点
1850	70

**【国際コミュニケーション学科】**

1. 英検® (英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®)
2. TEAP
3. TEAP CBT
4. GTEC®

※スコアの有効期限 2 年以内

出願時に英検® (英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®) のCSE スコア, TEAP のスコア, TEAPCBT のスコア, GTEC® のスコアのいずれか1 つを提出します。そのスコアが150 点に換算されます。一例として, 試験ごとに100 点に換算されるスコアを目安として示します。なお, これら未満のスコアでも出願できます。

英検®CSE スコア	TEAP	TEAP CBT	GTEC®	換算得点
1980	210	310	1050	100

**【英語コミュニケーション学科】**

1. 英検® (英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®)
2. TEAP
3. TEAP CBT
4. GTEC®
5. TOEFL iBT®
6. IELTS™

※スコアの有効期限 2 年以内

出願時に英検® (英検®・英検S-CBT®・英検S-Interview®) のCSE スコア, TEAP のスコア, TEAPCBT のスコア, GTEC® のスコア, TOEFL iBT® のスコア, IELTS ™のスコアのいずれか1 つを提出します。6 つの英語資格・検定試験ごとに出願可能なスコアが設定されています (出願可能なスコアを満たさない場合, 不受理となります)。また, 加点ラインのスコアが設定されており, 加点ライン以上のスコアをもつ志願者には加点を行います。試験ごとに出願可能なスコアと加点ラインのスコアは, 以下のとおりです。

	英検®CSE スコア	TEAP	TEAP CBT	GTEC®	TOEFL iBT®	IELTS ™
出願可能なスコア	1700以上	135以上	235以上	680以上	42以上	4.0以上
加点ラインのスコア	1950	225	420	930	42	4.0

**「合否判定の方法及び基準」**

合否判定は, 2 科目の総合 (合計) 点で行います。

# 女子高等科生推薦入学

対象学科 / 日本文化学科・国際コミュニケーション学科・英語コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

書類審査、面接（口頭試問）

## 「合否判定の方法及び基準」

学習院女子中・高等科長の推薦に基づき、提出書類と面接（口頭試問）の結果を審査して合否判定を行います。

## 学校推薦型選抜 A（指定校制）

対象学科 / 日本文化学科、国際コミュニケーション学科、英語コミュニケーション学科)

### 「学力検査等の内容」

書類審査、口頭試問（日本文化学科・国際コミュニケーション学科：日本語、英語コミュニケーション学科：英語と日本語）

### 「合否判定の方法及び基準」

本学を第一志望とする、学校長の推薦を得られる高校生を対象とします。高等学校での成績や口頭試問等にもとづき合否を決定します。

# 学校推薦型選抜 B（公募制）

対象学科 / 日本文化学科、国際コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

小論文（日本語）、口頭試問（日本語）

## 「合否判定の方法及び基準」

小論文を課し、口頭試問を行い、それらの結果と高等学校の成績等を総合的に判断して合否を決定します。

# 総合型選抜

対象学科 / 英語コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

小論文（英語・日本語）、口頭試問（英語・日本語）  
また、出願資格の一つとして民間の英語資格・検定試験のスコア（TOEIC® L&R 600点以上、TOEFL iBT® 50点以上、IELTS™4.5以上）のいずれかを取得していることが必要です。

## 「合否判定の方法及び基準」

小論文（英語・日本語）を課し、口頭試問（英語・日本語）を行い、それらの結果と提出された英語資格・検定試験のスコアを総合的に判断して合否を決定します。

# 海外帰国生徒入学試験

対象学科 / 日本文化学科、国際コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

小論文（日本語）、面接（日本文化学科：日本語、国際コミュニケーション学科：英語・日本語）

## 「合否判定の方法及び基準」

小論文を課し、面接を行い、それらの結果を総合的に判断して合否を決定します。

# 外国人留学生入学試験

対象学科 / 日本文化学科・国際コミュニケーション学科

以下3通りのいずれかの方法で受験します。

- ①本学で行う学力試験と面接
- ②日本学生支援機構（JASSO）が実施する日本留学試験（EJU）の成績に基づく試験
- ③本学が指定する日本語学校からの推薦と本学で行う面接

## 「学力検査等の内容」

- ①英語（辞書使用不可）、日本語（辞書使用不可）、面接（日本語）
- ②提出された成績により選考を行い、本学における試験は課されません。
- ③面接（日本語）

## 「合否判定の方法及び基準」

- ①英語、日本語の2科目の学力試験と面接（日本語）を行い、それらの結果を総合的に判断して合否を決定します。
- ②EJUの「総合科目」および「日本語」のスコアと民間の英語資格・検定試験のスコアを出願時に提出して、それらのスコアによって合否を決定します。なお、「総合科目」を英語で受験した場合は、英語資格・検定試験のスコアの提出は免除されます。
- ③面接（日本語）を行い、その結果から合否を決定します。

# 編入学試験（3年次）

対象学科 / 日本文化学科、国際コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

筆記試験（英語（辞書使用不可）、学科に関わる筆記試験）、面接

## 「合否判定の方法及び基準」

英語の学力試験と学科に関わる筆記試験を課し、面接を行い、それらの結果を総合的に判断して合否を決定します。

# 社会人入学試験

対象学科 / 日本文化学科・国際コミュニケーション学科

## 「学力検査等の内容」

小論文（日本語）、面接

## 「合否判定の方法及び基準」

小論文を課し、面接を行い、それらの結果と出願時に提出する民間の英語資格・検定試験のスコアを総合的に判断して合否を決定します。

# 大学院 国際文化交流研究科修士課程

## ■一般入試

### 「学力検査等の内容」

筆記試験（英語\*（電子辞書を除く辞書持込可）、論述試験（日本語））、  
口述試験（面接）

\*以下、(1)もしくは(2)に該当する場合、希望者については筆記試験（英語）を免除します。

(1)TOEFL iBT® 79 点, TOEIC® L&R 750 点, IELTS™ 6.0 以上のスコアを有する者

(2)英語による高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者（見込みを含む）

### 「合否判定の方法及び基準」

書類審査，筆記試験（英語），論述試験および口述試験による総合評価によって合否を決定します。

## ■学内推薦

### 「学力検査等の内容」

口述試験

### 「合否判定の方法及び基準」

書類審査，口述試験による総合評価によって合否を決定します。

## ■卒業生特別入試

### 「学力検査等の内容」

口述試験

### 「合否判定の方法及び基準」

書類審査，口述試験による総合評価によって合否を決定します。